



# センターだより

令和3年6月 第130号

島根県教育センター  
[https://www.pref.shimane.lg.jp/matsue\\_ec/](https://www.pref.shimane.lg.jp/matsue_ec/)

島根県教育センター浜田教育センター  
[https://www.pref.shimane.lg.jp/education/kyoiku/kikan/hamada\\_ec/](https://www.pref.shimane.lg.jp/education/kyoiku/kikan/hamada_ec/)



## 所長あいさつ

日頃より、島根県教育センター及び浜田教育センターの事業につきまして

ご理解・ご支援いただきありがとうございます。

県教育委員会では、「ふるさと島根を学びの原点に 未来にはばたく 心豊かな人づくり」を基本理念に施策の方向性を示し、学校・家庭・地域・行政が連携・協働し、一体となって本県教育を進めるため、令和2年3月「しまね教育魅力化ビジョン」を策定しました。

ビジョンでは、基盤となる教育環境の整備・充実の1つとして、教職員の人材育成と学校マネジメントの強化が述べられています。

教職員の研修は、「人材育成基本方針」とキャリアステージごとに育成すべき姿を示した育成指標をもとに、本県の教職員として求められる資質・能力を高めるため、今日的な課題や社会のニーズを踏まえながら、研修内容や方法の不断の工夫・改善を行います。

また、学校が様々な課題やニーズに応えながら働き方改革を推進するためには、既存のリソースだけで対処するには限界があります。組織として教育活動に取り組む体制を整備し、学校内外との関係で連携と分担により学校マネジメントを実現することが重要です。特に、校内においては外部人材、コーディネーターや事務職員等と協働し組織全体として総合力を発揮することが求められます。そのためには、管理職だけでなく、全ての教職員が学校マネジメントを理解し、それを意識しながら役割と責任を果たす必要があります。今年度も学校マネジメント研修の一層の充実を図って参ります。

島根県教育センター 所長 佐藤 誠  
島根県教育センター浜田教育センター長

本教育センターでは、昨年7月以降、感染防止対策を講じて研修を継続実施しております。特に、GIGA スクール構想による一人一台端末を最大限に活かし、今までの実践とICTとを最適に組み合わせ、様々な課題を解決し教育の質の向上につなげていくことが求められています。本教育センターでは学校や関係団体等のニーズに対応した教育の情報化に係る出前講座や要請訪問を行うとともに、高等学校を対象に教科別悉皆研修を行い、教職員の情報活用能力の向上と教育活動への活用を支援します。

また、コロナ禍の研修を通じて、教職員・学校の現状やニーズ、配置、効果、リスクやコスト等を考慮し、在り方を含め研修の見直しを図っています。質疑応答、即興的な対話や共同編集、動画を活用した知識や動作の習得などはリモートでも十分可能です。集合型研修の真のメリットは、受講者の成長に結びつく建設的な対話・協働・実技実習といった創造的な学びや、改善につながる刺激・発想を受講者相互にもたらすことにあります。オンライン、オンデマンドと集合型を適切に組み合わせて生かし、Off-JT研修が教職員の学びに火をつけ、OJTに転移し課題解決や不断の改善につながる「令和の島根型研修」の設計をすすめて参ります。

「島根の教育」を担う教職員や学校・家庭・地域の伴走・支援こそが本教育センターの最大の使命です。今年度も「学び続ける教職員の育成と校内のOJTを支援する教育センター」を基本姿勢に、事業に取り組んで参ります。本教育センターでの各種講座をぜひご活用ください。どうぞよろしくお願いいたします。

## 令和3年度 教育研究発表会

5月15日(土)浜田教育センターおよび  
5月22日(土)島根県教育センターにて、  
教育研究発表会を開催しました。今年度は

ライブ配信による実施となりましたが、たくさんの方に参加していただきました。ありがとうございました。発表や講演への感想、配信の様子をご紹介します。

**講演 (浜セ)「前思春期～思春期・子どもの支援の要点  
～教育相談と生徒指導のユニバーサルデザイン～」**

**講師** 特別支援教育ネット代表  
宇部フロンティア大学臨床教授 **小栗正幸 氏**

～いただいた感想から～

自分は「情緒的密度」高めの関わりがどちらかという  
と得意で、ついやってしまいがちなと思います。  
でも、そうではない関わりのほうが上手くいく子も教室  
にたくさんいるなどというのも実感として感じていま  
す。的外しや肯定のフィードバックなど、さまざまな  
関わりを、手持ちのスキルとして自分の引き出しの中  
にもっともっと増やしていきたいなと思います。(教  
育行政関係者)

**講演 (島セ)「これからの学校を  
組織マネジメントの視点から問い直す」**

**講師** 九州大学大学院人間環境学研究院  
教育学部門教授 **元兼正浩 氏**

～いただいた感想から～

大変興味深く、一つ一つ頷きながらお話を聞か  
せていただきました。現任校には、この春から  
赴任していますが、勇気を出して「学校経営診  
断」に挑戦してみたいと思います。そして、今  
の学校の課題を明確化・見える化して、学校経  
営ビジョンを明確にして、保護者や地域と一緒  
になって一歩ずつ前進していきたいと感じまし  
た。(小学校)

### ◆指導主事共同研究発表の感想から◆

- ・教育センターが演習を通して教職員のプログラミング教育についての意識を高める取り組みをされていて素晴らしいと思いました。理屈だけでなく、やはり演習を通して身に付くものが多く、「やってみよう」という意識がわいてくるのではと思います。(小学校)
- ・マンガの解説を聞き、教科等横断的なカリキュラム・マネジメントを行うには、教科間、学年間、職員間の関係が良好でないといものはできないと思いました。教職員が児童の資質・能力の向上に向けて同じベクトルで向き合うことが必要ですね。(小学校)
- ・こどもの成長への願いから発想されていることがよくわかりました。パッケージのづくりもとても丁寧だと感じました。たくさんの方の研修に活かされていくといいなあと思います。これまでの研究の積み上げに敬意を表します。(スクールカウンセラー)
- ・コロナ禍の中で中止ではなく、ライブ配信という形で発表会を開催していただき大変ありがとうございました。お陰様でライブ配信でも充実した研修ができました。また自宅でリラックスして参加でき、ライブ配信ならではの良さも感じることができました。(特別支援学校)

### ◆配信の様子をお見せします◆

リモートによる講演と教育センターからの指導主事共同研究発表とをライブ配信するために、パソコン室に多くの機器をつなぎスタジオを設置し実施しました。所員はリモートによる視聴で参加しました。



カメラの前は  
対面発表よりも  
緊張します



リモートによる講演の  
謝辞もリモートで



画面と時計をみながら  
タイミングを計って  
進行しました



画面越しに発表と  
講演を聞きました

## 教育センター研修が始まりました

受講者 1 名が 1 台の長机に着席する、会場内外の複数の部屋をオンラインでつなぐ等、感染症対策を行った上で研修を行っています。また、協議では透明パーティションを使用、昼食時は黙食とするなど、受講者の方のご理解とご協力により、集合型の研修を実施することができています。



### 新任教職員研修スタート ～教育センター研修～

令和 3 年度の第 I 回教育センター研修が、島根県教育センター、松江合同庁舎、出雲合同庁舎、浜田教育センターの 4 会場で実施されました。

2 日間にわたる研修でしたが、講義中は熱心にメモをとったり、協議や演習中は終始活発に話し合ったりする等、誰もが目的意識をもって研修に臨む姿がみられました。また、はじめは少し緊張気味の面持ちでしたが、研修が進むにつれ、同期だからこそ共感できる話題で盛り上がり、少しずつリラックスしていく様子もうかがえました。

受講者からは「同期の仲間と同じ悩みや喜びを分かち合うことができ、とても有意義な時間を過ごすことができた」「自分の困っていることを共有することにより、少し気持ちが楽になった」「色々な話を聞く中で、自分の学級のことをゆっくり考えることができ、新たな子どもの一面を見つけることができた」といった声が聞かれました。

新任教職員の皆さんには、同期との出会いを大切に、切磋琢磨し合える関係を築いていくことを期待しています。今後の研修も、受講者にとって実りある、充実した研修にしていきたいと思えます。

### 「探究・発展期」1年目としてスタートを切りました！ ～教職経験6年目研修～

教職経験 6 年目の教職員は育成指標「自立・向上期（1～5 年目）」を終え、「探究・発展期（6～10 年目）」となります。第 I 回目として「オリエンテーション」「指導と評価の一体化」「教育の情報化①」「授業づくり①」「職務研修」等について講義や演習を行いました。受講者からは「この研修をチャンスと捉えて、スキルアップしたい」「OJT 研修と Off-JT 研修を通して 1 年間研修ができることで、多様な学び方があることがありがたい」「同教科や異校種の先生と研究内容等の意見交換をし、助言や提案をいただき、大変参考になった」といった感想がありました。

教職経験 6 年目研修においても、校内で受講者が研修について発表したり、「チーム」で授業づくり研修を進めたりするなど、受講者から校内に発信する機会を設けています。受講者を通して、校内の教職員が学ぶ機会になれば嬉しいです。ご理解とご協力をお願いします。



### 校内 OJT を活発に！～中堅教諭等資質向上研修・専門性向上研修第 I 回教育センター研修～

中堅教諭等資質向上研修は、島根県公立学校教育職員人材育成基本方針における育成指標「充実・円熟期」にあたる教諭等が、「教科等の専門的知識及び技能を高める」「ミドルリーダーとしての自覚をもって学校運営等の中核的な役割を果たす上で必要な資質能力を高める」ことを目的として行っています。特に教諭については、今年から研修項目に「学校を支える OJT」を新設しました。第 I 回教育センター研修において、校内 OJT とは何か、ミドルリーダーの立場として何ができるかなど考える機会になりました。受講者からは「ミドルリーダーとして学校の様々な運営に参画し、自身はもちろん組織全体を改善していくことが必要だと感じた」「学校現場はまさに実践の場であり、自らを振り返っても日々の学校生活が一番の成長の場であった。今後、自分がさらなる成長をするため、後輩と共に学んでいきたい」といった感想がありました。

この研修を機会にミドルリーダーが旗振り役として、学校教育目標の実現をめざし、各学校での校内 OJT が活発に機能していくことを願っています。

※OJT 研修 日常の教育活動を通して、職務に必要な資質能力を計画的・重点的に身につける研修  
Off-JT 研修 日常の職務を離れて、職務に必要な資質能力を計画的・重点的に身につける研修

# 来所教育相談のご案内

学校教育や家庭教育に関する様々な不安や悩み、心配事について一緒に考えます。  
お気軽にご連絡ください。お申し込みは下記の電話番号で受け付けます。

## 島根県教育センター

松江市内中原町 255-1  
相談日：毎週火～金曜日  
時間：9時～17時  
電話：(0852)22-5876

## 浜田教育センター

浜田市長沢町 1550-1  
相談日：毎週月～金曜日  
\*水曜は午後のみ  
時間：9時30分～17時  
電話：(0855)23-6784

## “こころ・発達”教育相談室

出雲市下古志町 1574-4  
相談日：毎週水・金曜日  
時間：9時～16時50分  
電話：(0800)200-1556



- 幼児から高校生**までの子どもが相談対象です。
- 本人**および**保護者**、**教職員**の皆さまにご利用いただけます。
- 相談は**無料**です。
- 相談内容についての**秘密**を守ります。

# 浜田教育センターです!

浜田教育センターは、西部の学校を支える先生方に寄りそ  
う「西部地区の教育機関」です。今年度も、研修や教育相談、  
学校訪問を中心に、様々な業務を行っています。

### 教育相談

来所相談や電話相談など  
を通して、子どもたちの育ちや  
悩みを一緒に考えていきま  
す。コロナ禍での来所に躊躇  
される方に対してはオンライ  
ン相談も実施しています。



季節を感じられる掲  
示でお迎えします

### 先生方に向けた研修の実施

教職員のライフステージに応  
じた研修、各教科等の専門的な  
内容の講座も行っています。一  
部オンラインでの研修に切り替  
え、学校にとってより有益な場  
となるよう実施しています。



第1回新任教職員研修  
の様子です

### 教育研究機関として

喫緊の教育課題に対して教育  
研究を行っています。R2  
年度は「教科等横断的な学  
び」を学校で推進していくた  
めの一助となるよう、パッケ  
ージにまとめ提案しました。  
また、校内で行われる様々な  
ケース会が円滑に進み、より  
実践的に進めていただくため  
の、一提案を研究しました。  
詳細は、センターのHPをぜ  
ひご覧ください。